

いわや 岩屋 Instagram 岩屋おさんぽMAP

岩屋をもっと楽しむ！ 7つのツボ

① 奇跡！昭和の風情が残る町並み

1995年に起きた阪神・淡路大震災。淡路市は大きな被害を受けました。市内に残る歴史ある町並みや建物の多くが壊れてしまった中、岩屋地域は奇跡的に被害が少なく、昭和の面影を現代に残すことができたのです。

漁師町として栄え、明石海峡大橋ができるまでは淡路島の玄関口だった岩屋。かつての賑わいの名残を探すのも歩きの楽しみです。



明石海峡大橋の真下や、大きな橋脚などここでしか撮れない景色がたくさん！

大迫力！アンカレイジが間近に！

松帆アンカレイジパーク
アンカレイジとは橋を固定する巨大なブロックのこと。明石海峡大橋にまつわる展示やモニュメントがあちこちに。

② 漁師町ならではの文化

造船

ポートターミナルを出ると、造船所が。独特な作業音や職人さんの現場が身近に見れます。

こけら寿司

魚の身をほぐし、甘辛く炊いたでんぶで押し寿司にした郷土料理。名前は、こけら落としのこけら板のようなものを薄く伸ばした魚の身をのせていることに由来するなど諸説あります。昔は各家庭で作り、祭りや正月に食べていましたが手間がかかるため次第に減少。現在はCafe Bringで買うことができます。地元の方に人気のため、事前予約がおすすめです。

行商さん

商店街付近では3人の行商さんが獲れたての魚を販売しています。目の前でお客様の注文に応じて捌いてくれる手際の良さは圧巻！季節の魚を見ながら、おすすめの食べ方もぜひ聞いてみて。市場が休業する土曜日以外はお昼過ぎから営業されます。どの魚も美味しうなので大きな保冷バックは必須！

③ 床屋・美容室多数！

「ここにも！」「あそこにも！」
岩屋の町中には、不思議なくらい床屋さんや美容室がたくさんあります。ぜひ探してみてください。

④ ソウルフードはミルクセーキ

岩屋のミルクセーキはしゃりしゃりと凍った「食べる」ミルクセーキ。岩屋で一番古い喫茶店モカが始めたことで町内に広まったと言われています。さらに抹茶味やあんこ、白玉がのった変わりミルクセーキも。岩屋の喫茶店やカフェでいただけるので、ぜひ食べ比べてみて！



☺ = ミルクセーキがいただけるお店

⑤ 漁師はお好み焼きがお好き♪

かつて岩屋には17～18軒もお好み焼き屋さんがあったとか。創業80年、岩屋最古のお好み焼き屋・紋六には今も地元のお客さんがあつと絶えず、「岩屋民のお好み焼き好き」を物語っています。

「肉天一つ」と地元の方が注文するお好み焼きは、薄めの生地が特徴。漁師さんのお酒のアテにもちょうどいいボリューム。他にも2軒のお好み焼き屋さんがあります。

☺ = お好み焼き屋さん



⑦ 昔も今も景勝地

「日本書紀」や「万葉集」に出てくるほど、古くから地名の記述が残る岩屋。瀬戸内海航路の要所だったこともあり、多くの人が行き来し、岩屋を舞台に読まれた和歌も多数残っています。中でも絵島は月詠みの景勝地とされ、古くから親しまれてきました。現代は、明石海峡大橋を中心に、つい写真を撮りたくなるスポットがたくさん！あなただけの景色を切り取ってみてください。

🎵 = その場所を読んだ和歌の石碑があります
📷 = おすすめフォトスポット

古きよき昭和の風情が残る漁師町・岩屋。ぶらりと歩けば路地の迷宮に迷い込み、ノスタルジックな町と人情にホッとします。歩くほどハマる岩屋の町をぜひ探検してみてください。

たくさんの船が行き来するさまを見れるのは岩屋ならではの！ぼーっと海を眺めているだけでも癒されます♪



アワイチ
淡路島を自転車で一周する「アワイチ」のスタートとゴールを示すモニュメントはフォトスポットとしても人気！

明石港まで13分！明石駅や魚の棚商店街もあつという間！ジェノバライン

60分無料の市営駐車場。商店街利用時に便利！

岩肌が美しい絵島。おのころ島伝承地の一つで日本で最初に生まれた島とも言われています。

絵島と明石海峡大橋と漁船と一緒に撮れる大和島

⑥ 路地と坂

岩屋は、路地と坂の町。地図上の道を外れると、たくさんの細い路地が入り組んでいます。生活感あふれる家屋の佇まい、懐かしさを感じる景色、雑音や匂いなど、五感がワクワクする体験です。そして山手に行けば驚くほど急な坂道が！地図にはない道を感じて歩いてみるのも散策の醍醐味ですよ。

【街歩きのマナー】
・路地は静かに、歩きましょう。
・民家に勝手に立ち入ったり、私物は触らないで！（※私有地の植物も私物です、勝手にとらないで）
・個人の物を撮影する時は同意をもらいましょう。

散策ルート 所要時間の目安
岩屋ポートターミナル～道の駅あわじまで：徒歩約26分(片道1.9km) / 岩屋ポートターミナル～タコステまで：徒歩約10分(片道700m)
※徒歩での散策がおすすめですが、レンタサイクル(岩屋観光案内所)や、バンバンバスもご紹介します。